【観光実務士】教育課程　到達目標達成度評価表（提出用）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資格到達目標 | 開発能力 | 具体的な学修目標 | 学生自己評価（項目別）レベル | 学生自己評価（領域別）総合評価 |
| 領域１　観光実務の基礎となる“観光とは何か”などについて理解し、観光と社会・人間生活との関わりについて広く学ぶ力を身につけ、主として観光関連業界で働くために必要な基礎能力を修得している。 | 1-1観光の概念についての理解 | ①“観光とは何か”、 “観光学とは何か”について理解し、説明できる。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ②観光ビジネスに関わる諸産業についての基礎的知識をもっている。 | 5・4・3・2・1 |
| ③観光の成り立ちや、その歴史について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 1-2観光と社会や人間生活との関わりについての理解 | ④観光事業や観光政策・観光行政について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑤観光と経済との関係性について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑥観光と国際社会との関係性やインバウンド（訪日外国人旅行）について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑦観光行動の仕組みや観光者の心理について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑧観光対象（自然・文化・生活）・観光資源・観光施設に関する幅広い知識をもち、観光と地域との関係性について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 1-3観光実務の基本となる汎用的能力とその活用力 | ⑨ビジネスのグローバル化によって生じる異文化社会の概念を理解し、他者と相互理解ができる能力を身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑩ビジネスで活用できる情報実務の基礎力を学修し、様々な場面でプレゼンテーションができるスキルを身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑪良好な対人関係を構築し、自身の成長意欲をもって、多様な業務を協働で取り組む姿勢を身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| 領域２　観光実務に関する専門知識・スキルを修得し、変化する観光ビジネス環境に対応する力を身につけている。 | 2-1観光ビジネス業界の専門的理解 | ⑫交通・運輸、宿泊、旅行、エンターテインメント（娯楽・レジャー）などの諸産業について、フィールド調査または実務体験などを通じて、観光ビジネスの現場で必要な知識・能力・スキルとは何かを理解する力を身につけている。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| 2-2観光ビジネスの専門知識・スキルの修得と活用力 | ⑬観光関連法規に関する基礎知識を修得している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑭観光統計について理解し、その収集と活用のしかたを身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑮観光マーケティングの基礎知識を修得し、観光情報の発信・受信・媒体について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑯観光事業・観光産業に関する基礎知識を修得し、事例研究の学修に取り組むことができる。 | 5・4・3・2・1 |
| 2-3観光ビジネス実務力の理解と活用 | ⑰デスティネーション（旅行目的地）に関わる諸課題に取り組み、その新たな魅力や改善策を発見し、情報発信ができる能力を身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑱顧客対応やサービス創造などの課題について考え、実践し、振り返ることができる力を身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑲様々なマネジメント手法を理解し、それらを組み立て活用できる力を身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| 領域３　観光ビジネスの専門知識やスキル、大学における幅広い学びの内容を活かす総合的実践力を備え、スペシャリストとして学びを継続する重要性を理解している。 | 3-1観光実務の総合的実践力 | ⑳専門ゼミナールなどの学修の場で観光に関する課題に自ら創意工夫して取り組み、その結果を他者にわかりやすく伝えることができる。この経験を通して、次への課題を形成することができる。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ㉑観光に関する総合的事例研究や実践研究を通して、自分のもてる力を発揮して仕事に取り組むことができる。これを通じて、様々な職務に適応でき、それを最後までやり抜く力とは何かについて理解することができる。 | 5・4・3・2・1 |
| 3-2実践活動における学びの継続力 | ㉒総合演習などの学修活動を通して、自己のキャリア形成プランを立案し、それを他者に説明できる力を身につけている。 | 5・4・3・2・1 |
| ㉓スペシャリストを志向するために、社会の変化を感知し、さらに学びを深める方向性を考え、行動に移すことができる。 | 5・4・3・2・1 |

〇評価結果の全体振り返りと今後の自分の開発能力と学修課題について（300字程度 学生記入）

|  |
| --- |
|  |

教職員提出確認

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大学ｺｰﾄﾞ |  | 大学名 |  | 学部・学科 |  |
| 学籍番号 |  | 氏名 |  |